

さいたま清河寺温泉

Saitama Seiganji Onsen
(埼玉県さいたま市)



昨日、今日と愛好会のメンバーが陸上の試合に出場する、しかも学生生活最後の試合（の覚悟）とのことで、観戦に出かけた。このため、帰路に温泉を取材することとなり、昨日に引き続いて取材第 2 弾をお届けする。

今回紹介する温泉はさいたま清河寺温泉。その名の通り、清河寺の近くにあるスーパー銭湯である。中に入ると、建物が木造であることに気づく。このような都会で、大規模な木造建築は珍しい。しかし、木造なのは、フロント、食事処、散髪屋のあたりまで。その奥にある脱衣室、浴室、うたたね処は鉄骨増のようだ。うたたね処は一番奥にある関係で、静かなようだ。男性用 15 人分、女性用 10 人分の畳が敷かれている。マッサージ椅子は 2 か所に分散設置されており、全部で 5 基。足つぼマッサージ器、めずらしい手のひらのマッサージ器もそれぞれ 1 基ずつある。喫煙室、キッズスペース、アカスリもある。

脱衣室にはロッカーが 160 個以上。100 円硬貨返却式のロッカーなので、コインを用意しておこう。脱衣室には洗面台 4 個、ドライヤー 3 個もある。女湯に馬油の保湿クリームもあったようだ。

浴室には洗い場が 24 か所。シャンプー、リンス、ボディーソープは完備している。シャワーヘッドの水圧は少々物足りない。特筆すべきは、シャンプーとボディーソープ。何やらクールな成分が含まれているようで、お肌がピリピリする。特に、なぜか金玉袋の裏側がピリピリ。目に入ったら大変かもしれない。暑い時期は、このピリピリ感が爽快である。尚、女湯にはこのようなものはなかったようだ。

内湯の湯船は、最も大きいものが温泉に炭酸を吹き込んだ高濃度炭酸温泉。清河寺温泉の説明によれば、法律上は 250ppm 以上の濃度の炭酸が含まれていれば、炭酸温泉と称することができ、1,000ppm 以上

になると高濃度炭酸温泉と称することができるという。しかも、清河寺温泉の場合、地下 1,500m から汲み上げた温泉に炭酸を吹き込んでいるため、温泉の効能と炭酸温泉の効能のダブル効能を楽しめるというのである。この浴槽は内湯で一番大きく、定員は 10 人くらい。湯温はややぬるめである。ちなみに、炭酸を吹き込む装置は、三菱レイヨン・クリンスイの機械を採用しているとのことだ。

内湯には上記の他に、白湯（定員 4~5 人、適温）とアトラクションバスがある。アトラクションバスは、寝風呂 3 人分、座風呂 2 人分、シェイプアップ風呂 1 人分、スーパージェット風呂 1 人分がある（いずれも適温）。風呂に入ったくらいでシェイプアップなんかできるわけがないのだが、どこもなぜかこのような名称である。尚、寝風呂の前を通らないと他のアトラクション風呂に行けないのは、レイアウト上あまりよろしくないかもしれない。

露天風呂も充実している。一番人気は生源泉の浴槽。定員は 10 人ほどの円形である。源泉（38.3℃）を加温も加水もしないでそのまま供給。少々ぬるいが、絶大な人気があって、常に混雑。清河寺温泉の源泉は少し濁った色で、効能が高そうである。この浴槽に浸かる場合、中央の湯の供給側に足を向けて整然と並びように利用するのがマナーだ。

露天風呂には他に、2 つの大きな浴槽があり、一つが適温、もう一つが熱い湯になっている（定員はそれぞれ 10 人、7 人程度）。暑いと言っても、大江戸銭湯の熱い湯には遠く及ばない。せいぜい 42℃である。他に壺湯 2 か所、寝風呂 9 人分がある。寝風呂は隣の敷地の竹藪に向いている。

サウナは 4 段構成で、定員 30 人ほど。珍しく腰のあたりと天井付近の 2 か所に温度計があり、それぞれ 72℃と 82℃を示している。これを見ながら、どの段に座るかを決めることができる。水風呂は冷水風呂と表示されており、わざわざ冷やした水を供給しているようである。手を入れてみたが、恐ろしく冷たい。このため、これにトライしている客はほとんどおらず、その代わりに、水のかけ湯を利用している客が多かった。

ちなみに、清河寺温泉の湯はナトリウム塩化物温泉（低張性弱アルカリ性温泉）で、神経痛、関節痛、筋肉痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性婦人病、虚弱児童、慢性皮膚病に効くという。

清河寺温泉は、都会のオアシスであり、休日の癒しだ。

DATA

名称	さいたま清河寺温泉
所在地	埼玉県さいたま市西区大字清河寺 683-4
電話	048-625-7373
営業時間	平日 10:00~25:00（最終受付 24:30） 土日祝日 9:00~25:00（最終受付 24:30）
定休日	無休
入浴料	平日 大人 700 円、小人 350 円 土日祝日 大人 800 円、小人 400 円
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	あり
取材日	2019 年 8 月 25 日（日）
取材	銭湯愛好会東京支部

（本データは取材当時の男湯の情報です。あしからずご了承ください。）